

令和6年6月19日

熊本市長 大西 一史 様

「こうのとりのゆりかご」第6期検証報告書に関する貴市のご見解

医療法人聖粒会 慈恵病院

理事長 院長 蓮田健

入梅の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

貴市におかれましては平素より当院の活動に対するご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げております。

さて貴市は先日、「『こうのとりのゆりかご』第6期検証報告書」を公開なさりました。これを拝読いたしましたが、理解や同意をできない部分がございましたので、ご執筆なさった専門部会の皆様に質問状をお届けいたしました。これに際し貴市のご見解を伺いたく改めて質問状を作成いたしました。下記3点につきましてご回答いただければ幸いです。なお本質問状におきましては質問に至る事情等のご説明を割愛しております。お手数をおかけしまして恐縮ですが、専門部会様宛の別紙質問状をご参照いただければ幸いです。

ご回答につきましては今年度2回目の専門部会(令和6年秋頃)開催前に文書をもっていただけますでしょうか。本質問状および貴市からのご回答内容につきましては、報道機関を始め広く社会に公開させていただくことを前提としております。

ご多忙の中恐れ入りますが、何卒よろしくお願ひいたします。

記

(1) 「ゆりかご」や内密出産において、実親の匿名性を容認なさいますか。

(2) 第6期検証報告書62頁では「身元判明のために引き続き調査を徹底」と貴市に要望されていますが、実親の意向に関係なく社会調査をなさるご方針でしょうか。

(3) 「こうのとりのゆりかご」事例で発生しました虐待死2事例につきまして、検証と再発防止策を講じるご意向をお持ちでしょうか。

以上